



第10回 部会/合同会議の報告

令和5年1月26日(木) 午後7時～ 神戸地区市民センター
2階会議室等 出席39名欠席12名



◆今月も通常通り会議を開催しました

1. 会長挨拶

年が明けてから1ヶ月が過ぎましたが、ウクライナの戦争や物価高等、良いニュースが少ないです。今年初めての合同会議ですが、今年は県議会議員や市長の選挙もあり行事の多いせわしい1年になりそうです。

2. 令和5年度事業計画と総会

- ◆ 規約の改訂(案)
 - 役員手当の支給条件
- ◆ 役員/運営委員の体制(案)
 - 退任される委員があり、若返り化が必要
 - **運営委員を募集します。問い合わせは各自治会の会長へお願いします。**
- ◆ 令和5年度総会日程 4月16日(日)
 - 第五小学校体育館
- ◆ 総会代議員の選出(自治会長などへ依頼中)
- ◆ 総会役割分担
 - 代議員の中から、議長、書記、議事録署名人2名を選出、受付、司会、駐車場担当などを選任する。
 - 開会の挨拶は会長、閉会の挨拶は副会長、部会の報告は各部長が、決算/役員/規約は事務局長

3. 事業実績報告

参加者数

- ◆ 五主避難タワーの見学 13名 2/1(水)

● 収容人員786人、2階高さ7m、2階は窓もあり雨風がしのげる。あくまでも一次避難所で備蓄品トイレ有り、ソーラーパネルがあり停電時でも1週間程度は大丈夫。



- ◆ 芝桜の維持管理 13名 2/11(土)
- ◆ 第2の人生かがやき塾 11名 2/17(金)
- ◆ 健康福祉講座 32名 2/5(日)

● テーマ「ガンと認知症の予防について」

● 松阪市の平均寿命は若干伸びてはいるが、健康寿命が伸びていない。死亡要因の筆頭はガン、その予防



方法の解説と、テストをしながら認知症の理解を深める講座でした。

- ◆ 農園土壌改良 13名 1/21(土)
- こども農園へバーク堆肥20袋と山土8tを入れて、耕耘しました。



4. これからの事業

☆ 防犯防災部会

- ◆ 防災倉庫備蓄品拡充
- ◆ 無線機通信訓練 4/1(土)予備 4/2

☆ 地域環境部会

- ◆ 芝桜の維持管理 3/11(土)8:30～
- ◆ 芝桜の鑑賞会 4/1(土)予備 4/2
- ◆ 芝桜のライトアップ 3/末～4/中(2週間程度)

☆ 公民館部会

- ◆ 第二の人生かがやき塾(第3回) 3/17(金)
- テーマ「脳の健康教室」

☆ 広報部会

- ◆ 協議会だよりの発行
 - 自治会の名人等何でも紹介コーナー
 - 3月名古屋須町自治会、4月垣鼻町中央自治会

☆ 健康福祉部会

- ◆ ふれあいウォーキング 4/1(土)予備 4/2
- ◆ 貸し農園利用者さんとの意見交換会 3/19(日)
- 貸し農園解約希望アリ1区画募集中(C-5)

5. 報告/連絡事項

- ◆ 令和4年度防犯灯
 - 各自治会におきまして、未提出の申請書と報告書を早期提出をお願いします。
- ◆ 令和5年度地域の元気応援事業
 - 4事業を採択(宮前/あざか/松尾/松ヶ崎)
- ◆ 福祉まるごと相談室
 - 神戸地区は令和6年度以降になります。
- ◆ 今後の会議予定
 - 3月度事務局会議 3/16(木)
 - 3月度部会/合同会議 3/23(木)

☆自治会の紹介

久保町南郊自治会

南に若芽・東に梅村・北に上久保の各自治会様に囲まれて位置する南郊自治会は、高い場所で海拔23m位ありますが、金剛川の上流で水位を調整する堰があり、台風接近に依っては堰を抜き水位が調整されます。

堰が止められている時は「かるがも」が泳いでいます。子育ての時期になりますと「可愛い雛」が親の後を追いかけて泳いでいるのを見かけます。それをヒントに名付けられたのが「かるがも会」です。平成27年3月発足、奇数月の第3土曜日に開催しています。役職は決めず、会費は集めず、自治会の参加したい方が参加する会です。協力していただいている団体は、第一地域包括支援センター様と松阪市社会福祉協議会様です。自治会役員・6名のボランティア・民生委員で運用しています。主な活動内容を紹介します。

市政見学： 桂瀬クリーンセンター、本居記念館等

出前講座： 介護予防、歯周病予防、悪質商法等

包括支援センター： 成年後見制度、もめんノート 等

交通安全教室： 腹話術による交通安全(とまと一ず)

お楽しみ： ハーモニカ、津軽三味線の演奏等

防災関係： AEDの使い方、応急処置、熱中症について

社会福祉協議会： 阪神淡路大震災の状況の講演等

防災訓練は、当初「かるがも会」で行っていましたが、自治会長が何時有事が起こるかも知れない、自治会と共同で実施したいとの申し出があり、一緒に行っています。平成27年から、毎年11月の第3土曜日に、防災センターにお願いをして、地震体験車、非常食・担架の作り方、新聞でつくるスリッパ、ロープの結び方・消火器訓練・煙体験・買い物袋で作る骨折手当て等など実施してきました。ボランティアの方の協力で簡単にできる防災食を作りました。

コロナ感染症の影響で、中止にしたこともありますが、昨年は市政バスでリニューアルされた松浦武四郎記念館の見学も出来ました。今年の1月には「マイナンバー制度」について出前講座を受講、「マイナンバーカード」について疑問や不安がありました。情報システム課の方の詳しい説明があり理解できました。

高齢化が一番進んでいる反面、子供達も増えつつある、静かな住宅地の南郊自治会です。

☆学校イベント紹介

松阪市立第五小学校

一日入学

2月2日(木)に来年度の入学予定の児童対象の一日入学ならびに保護者説明会を行いました。はじめに交通安全について



市の交通安全教育指導員「とまと一ず」の方からお話をいただきました。その後、来入児は5年生(来年度の6年生)といっしょに教室に移動し交流を行い、保



護者のみなさんには体育館で、学校からの入学にあたっての説明をさせていただきました。この2年間、新型コロナの影響で、保護者のみの参加で実施をしてきましたが、今年度は従来通りの来入児と5年生の交流ができ、5年生にとっては、最高学年への自覚を持つ良い機会となりました。来入児の子どもたちの元気な姿を見て、4月の入学式がとても楽しみです。



認知症キッズサポーター養成講座

超高齢化社会をむかえ、松阪市では、認知症の人やその家族を地域で支えていくためには、多くの方が認知症について正しく理解することが必要であると考えています。そこで、おとただけでなく超高齢化社会の担い



手となる子どもたちにも高齢者や認知症について理解を深めていただくために、市内の小学校や中学校等に向いて児童・生徒を対象に「キッズサポーター」の養成講座を実施しています。本校も毎年、3年生が、この養成講座を受講しています。今年も2月3日(金)に村田会長、第一地域包括支援センター職員

の方、地域の皆さんに来ていただき養成講座を行いました。はじめに第一地域包括支援センター職員の方から、認知症についてのわかりやすい説明を受け、その後、地域の皆さんによる寸劇をもとに、認知症の人にとどのように声かけをすれば良いかクイズ形式で学習しました。また、最後に村田会長からこの学習の大切さについてお話をいただきました。誰もが生活しやすい地域づくりのために今後もこのような取り組みを進めてまいりたいと考えています。



神戸の花道

☆田原町自治会(蛸梅)

撮影：1月29日



2023.01.29